

のびのび～みんなが笑顔の学校～



<教育目標>

自ら考え判断し、豊かな心でたくましく生きぬく子どもの育成

『やさしい子』『考える子』『たくましい子』

発行:令和2年10月12日 発行責任者:校長 善方 威浩

「いわせ地区小学校陸上競技交流大会」に参加

～自己ベストを目指して、がんばりました～

天候の悪化が心配されたため10月2日(金)に延期して行われた「第7回いわせ地区小学校陸上競技交流大会」に、本校の5・6年生が参加しました。

学校では、この大会に向けて、全職員による指導体制で、夏休み明けから練習を行ってきました。児童は、「自己ベストを出す」ことを目標に練習に取り組み、日々自分の記録を更新してきました。

本番では、結果が必ずしも満足できるものではなく、悔しい思いをした児童もいましたが、白江小の代表として、しっかりした気持ちと態度で競技や友達の応援に取り組む姿が、最後まで見られました。

今回の大会では、「女子走り幅跳び」と「女子走り高跳び」の2種目で、全体の8位入賞を果たすことができました。

保護者の皆様には、新型コロナウイルス感染防止のため、大会当日の応援の人数を制限したり、入口で検温やカードの記入をお願いしたりと、多くのご迷惑をおかけしたことと思いますが、大会事務局から、苦情やトラブルは全くなかったと聞いています。皆様のご理解とご協力に、改めて感謝申し上げます。

また、当日早朝より、児童席のテントの設営や撤収、路上駐車防止のための係など、保護者の皆様のお力をお借りいたしました。お仕事などがある中、ご協力いただき、本当にありがとうございました。

(終了後、全員で写真を撮りました。晴れ晴れとした表情の児童たちです。)



学校支援ボランティアへの申し込み、

ありがとうございます

学校支援ボランティアの募集につきましては、8月に文書を配付させていただくとともに、この『学校だより』の9月号でもご案内をいたしました。

お申込みいただいた方には、教頭より個別にご連絡させていただいております。

どうぞ無理のない範囲で、子どもたちとも触れ合っていたきながら楽しく作業をしていただければ幸いです。

なお、現在、7名の方からお申込みをいただいております。たいへんありがとうございます。

スクールサポートスタッフ着任

10月1日から、本校のスクールサポートスタッフ(SSS)として、熊田 知才(くまだちさい)が着任しました。スクールサポートスタッフとは、教員の業務支援を行うための職員で、福島県でも1校につき1名の配置を進めています。

10:30~16:00の勤務時間の中で、給食配膳準備の補助や校舎内の消毒作業、各種文書の印刷と配付などの業務を行っています。

先日、校内テレビ放送で、児童への紹介を行いました。児童への直接の指導は行いませんが、業務の中で児童と触れ合う機会も出てきます。「子どもにとって、校内



の大人はみな“先生”です。これは、と思ったことは、その場で注意していただいたり、教えてあげたりしてください。」とお願いしました。

今のところ、3月末までの任用となります。どうぞよろしくお願いたします。

(校内放送で、児童にあいさつをしました)

インフルエンザの流行期を前に

そろそろ、インフルエンザ流行のニュースが聞こえてくる時季となりました。今年の冬は、新型コロナウイルス感染症との同時流行が心配されています。症状が似ているので区別が難しいことが理由の一つですが、一方で、その予防の方法は「うがい」「手洗い」「マスク」「人混みに行かない」など、同じです。

学校では、「これまで気を付けてきたことを、これからも同様に気を付けていくことで、両方を予防していこう」と、児童に指導しています。

* 今月は、陸上大会の記事を載せるために、中旬の発行となりました。どうぞご了承ください。